

安全報告書

1. 利用者の皆様へ

多くのお客様に、わかさ氷ノ山スキー場を御利用いただき誠に有り難うございます。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保の取り組みや安全の実態について皆様に広くご理解いただくために公表いたします。

2. 基本方針

安全確保が第一の意識を持って「安全基本方針」を次の通り定め周知・徹底しています。

- (1) 一致協力して輸送の安全確保に努めること。
- (2) 輸送の安全に関する法令及び関連する規程（本規程を含む。以下「法令等」という。）をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行すること。
- (3) 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること。
- (4) 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いをすること。
- (5) 事故・災害等発生したときは、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をとること。
- (6) 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保すること。
- (7) 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦すること。

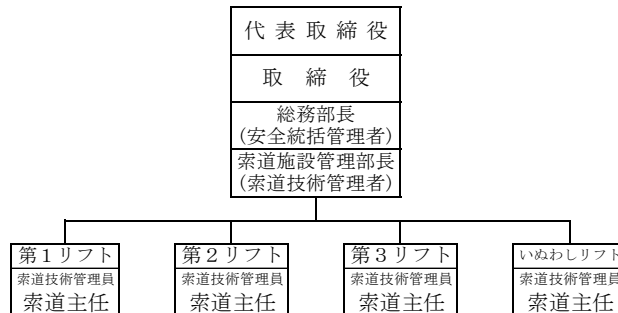
3. 事故等の発生状況とその再発防止措置

- (1) 索道運転事故(索道人身事故)
令和4年度、索道人身事故は発生しませんでした。
- (2) 災害（地震や暴風雨・豪雪など）
令和4年度は、大雪・強風等により営業を中止した日はありませんでした。

4. 輸送の安全確保のための取り組み

- (1) 人材教育
お客様に安全かつ安心して乗車していただけるように、シーズン営業開始前に施設及び取り扱いについての安全教育を実施しています。
- (2) 緊急時対応訓練
毎年、シーズン営業開始前に、全従業員・社員が救助訓練を実施しています。
- (3) 安全のための投資と支出
安全の維持・向上のため、毎年、シーズン営業開始までに施設の修繕を行っています。
令和5年度はスノーピア第1リフトの減速機オイル交換、各リフトの索輪の点検・交換、いぬわし第1リフトの起点機械ドーム更新及び原動動力線関係更新、終点折返滑車用ゴムブロック、軸受交換を行いました。

5. 安全管理体制



代表取締役	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
取締役	輸送の安全確保に必要な設備投資、人事、財務に関する業務を統括する。
安全統括管理者	索道事業の輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
索道技術管理者	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の保守の管理その他の技術上の事項に関する業務を統括管理する。
索道技術管理員	索道技術管理者の下、索道技術管理者の行う業務を補佐する。

6. 利用者の皆様へのお祝いとご意見

- (1) リフト乗車・降車時の注意事項
 - ① 乗り方・降り方に不安のある方は、係員にその事をお知らせ下さい。
 - ② 空き缶・吸い殻・その他物品を、乗車中投げ捨てないで下さい。
 - ③ 搬器より飛び降りたり、搬器を揺らさないで下さい。
 - ④ 衣服・携帯品・髪の毛などが、施設に巻き付かないよう注意して下さい。
 - ⑤ 改札後は係員の指示に従って下さい。
- (2) お客様からのご要望・お声をお聞かせ下さい。

7. ご連絡先

安全報告書へのご感想、安全への取り組みに対するご意見をお寄せ下さい。

〒680-0728
鳥取県八頭郡若桜町つくよね635-13
中一&スマイルカンパニー株式会社
樹氷スノーピア お客様係
TEL 0858-82-1111
FAX 0858-82-1113
URL <http://www.hyounosen.or.jp>
MAIL info@hyounosen.or.jp